



# 柏の葉だより

市川市立第五中学校

第4号

平成29年7月19日

## 「学校教育目標」

学ぶ楽しさを知り、生きる喜びが分かる、心身ともにたくましい生徒の育成を目指す。

## 「五中生としての当たり前前のできる毎日でした」 ～一学期の終わりに～

朝のあいさつ運動に保護者の皆様3名がグランド・A門・B門に立って下さり、生徒たちに声をかけてくださいます。雨が降っても、風が強い日であっても毎日の積み重ねは大切なもので、子どもたちからあいさつがかえってくると、保護者の方たちも「やりがいがあります。」とおっしゃって下さいます。

朝の教室は出席確認を終えれば、各自好みの本を取り出し、朝読書の静謐（せいひつ）な時間が始まっていました。読書をすることで、読書本来の喜びや楽しみを感じ、毎朝短時間でも積み重ねることで、自然に本の世界に魅せられていきます。落ち着いた雰囲気の中で、学校生活が始まることは大変重要なことです。

この一学期、数多くの場面で、五中生の「はつらつ・ひたむき」な姿を目にすることができました。70周年を迎えた今年、PTA本部役員の皆様や「城山会」の地域の方々の支援のもとに「市川五中」を支えるイベントが今後も開催していただけます。生徒一人ひとりが中学生として当たり前前のできる生活が、今後の長きにわたる人生の中で大きな意味をもってくと、声を大にして言えます。一学期を終えるにあたって、生徒たちのガンバリにこれからも応援していただきますよう、お願いいたします。



<各学年昇降口に設けられた願いが叶う七夕飾り>



<大柏地区PTA連合親睦バレー大会>



<6月16日さわやかスポーツフェスタ  
若草学級の生徒が国府台スポセンで  
各学校の生徒たちとスポーツ交流>



<6月24日～修学旅行での出発式  
実行委員が中心となり、準備万端  
生徒たちの意気込みで雨雲退散 >



<6月27、28日に2年生の職場体験  
仕事の大変さの一部を知る・・・>



<7月7日部活動壮行会で  
総体への抱負を発表する部員>



<7月13日家庭教育学級で  
3年生対象に思春期講座  
生徒たちの反応、すこぶる良し>



<城山会からいただいた日日草が日々成長しています>

<文責：校長 小林>